

## 令和7年度 第9回上郷地域会議 会議録

- 日時 令和8年3月17日(火) 午後7時から8時50分
- 場所 上郷交流館 2階 ふれあいホール
- 出席者 委員 : 14名(欠席1名)  
事務局(上郷支所): 下川支所長、伊藤担当長、松永書記

### ■次第

「豊田市民の誓い」唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 協議事項
  - (1) 地域会議だより NO.52について
  - (2) 第10期上郷地域会議の振返りについて
- 3 その他
  - (1) 上郷地域バスについて
  - (2) 費用弁償について
  - (3) 令和8年度の地域会議について
  - (4) 感謝状贈呈

### ■議事(要約)

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 協議事項

(1) 上郷地域会議だよりについて

- ・上郷地域会議だよりについて内容の確認を行い、了承を得た。

協議事項

(2) 第10期上郷地域会議の振返りについて

- ・事務局が選定した以下の4つの観点について意見交換、振返りを行った。
  - ① 協議の進め方について
  - ② 地域意見の集約について
  - ③ 検討分野(協議の大きなテーマ)の選定の視点について
  - ④ 検討分野の選定以降の協議の進め方について
- ・委員から出た意見は、次ページ【意見】に記載。

#### 4 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

- (1) 上郷地域バスについて
- (2) 費用弁償について
- (3) 令和8年度の地域会議について  
次回の地域会議について  
とき 4月16日(木) 午後7時～9時  
ところ 上郷交流館2階 ふれあいホール
- (4) 感謝状贈呈

#### 【意見】

##### ① 協議の進め方について

主に協議形態（全体協議かグループワーク）について意見交換を行った。

##### <全体協議>

- ・委員全員が何を思っているのかが分かる。
- ・意見がまとめやすい。
- ・委員の数が多いと意見の共有に時間がかかる。
- ・大人数の前で発言するのに勇気がいる。

##### <グループワーク>

- ・意見が出しやすい。
- ・委員一人一人の発言可能時間が長くなるため、より多くの意見が出て深い協議ができる。
- ・自分とは違うグループの話し合いの過程、結果が分からない。
- ・一つの意見にすり合わせるのが難しい。

##### ② 地域意見の集約について

- ・テーマの絞り込みが地域会議で協議するうえで一番重要だと考える。地域の最新の状況を知る為にも継続的なアンケートを取ることで、上郷地区の変化が分かる。
- ・わくわく事業など地域課題に取り組んでくれている人との意見交換がしたい。
- ・区長を担っていたので、役員会に意見の集約を取り入れることを検討していきたい。
- ・地域の交通安全立哨の際に近くにいる地域の人に話を聞いていた。
- ・高齢者クラブや環境委員など自治区の様々な団体に話を聞いていた。実際に自治区に向いているいろいろな人の話を聞くことが重要と感じた。
- ・地域会議と自治区や諸団体が関係をもって協議しないといけない。
- ・回覧などで地域住民に周知や意見の募集を行いたい。
- ・区長会などで議案の一つとして地域会議について取り上げてもらう。

##### ③ 検討分野の選定の視点 及び ④ 検討分野選定以降の協議の進め方について

- ・他地域の地域会議ではどのような事を行っているのか、過去の上郷地域会議ではどのような事を行ってきたのか参考があれば選定時にとっても助かる。
- ・他の地区地域会議委員と意見交換会を行う事で、上郷地域に足りないところや良いところが分かりテーマの選定がしやすいのではないかと思う。

## その他意見

- ・協議の進め方については、協議する大きなテーマを全体で話し合いしっかりと絞る。その後グループに分かれて意見出しを行い最後に全体で共有し、まとめる。
- ・地域会議の立ち位置が良くわからなかったので、地域会議とはどういう団体でどういうことができるのか具体的に示した方が良いと思う。
- ・地域会議では形に残るような協議を行っていかないと協議したことが埋もれてしまう。
- ・地域会議は市へ提言しなければ存在意義が無くなってしまう。
- ・地域の課題に対してすぐに実現することができなくても、継続して市にアプローチしていくことが大切だと思う。